



高砂水素パーク

(詳細は5ページをご参照ください)

中間報告書

2023年度（第1四半期・第2四半期）

概況

株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2023年度第2四半期連結累計期間の概要についてご報告申し上げます。

取締役会長 宮永 俊一

取締役社長 泉澤 清次

1. 経済情勢

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、一部の地域において弱さがみられるものの、持ち直していくことが期待されます。ただし、世界的な金融引締め、物価上昇、中国における不動産市場の停滞に伴う影響等が下振れリスクとなっています。一方、我が国経済は雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるものの、海外景気の下振れが国内景気を下押しするリスクとなっています。

2. 経営成績の概要

このような中、当社グループの当第2四半期連結累計期間における受注高は3兆1,370億円、売上収益は2兆692億円、事業利益は1,009億円、税引前四半期利益は1,337億円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は919億円となりました。

当年度の中間配当金につきましては当第2四半期までの累計決算実績及び年間の業績見通しを考慮し、2023年11月6日の取締役会の決議により、1株につき80円の配当とし、2023年12月5日からお支払いを開始することとさせていただきます。

【連結受注高・売上収益・事業利益・親会社の所有者に帰属する四半期利益】

	2022年度 第2四半期累計期間 (2022年4月1日～ 2022年9月30日)	2023年度 第2四半期累計期間 (2023年4月1日～ 2023年9月30日)	増減額
受注高	20,184億円	31,370億円	11,186億円
売上収益	18,752億円	20,692億円	1,940億円
事業利益	548億円	1,009億円	461億円
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	541億円	919億円	378億円

(表中の億円表示については、単位未満切捨て)

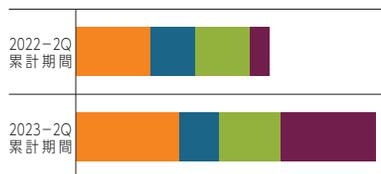
四半期連結決算の概要

ハイライト

- 受注高：31,370億円（前年同期比：+11,186億円）
 エナジー、物流・冷熱・ドライブシステム、航空・防衛・宇宙の3セグメントが増加。
 主な事業別では、GTCC、防衛・宇宙が受注を大きく伸ばした。
- 売上収益：20,692億円（前年同期比：+1,940億円）
 全セグメントで前年同期比増収。
 主な事業別では、GTCC、航空エンジン、製鉄機械、物流機器、防衛・宇宙が売上収益を大きく伸ばした。
- 事業利益：1,009億円（前年同期比：+461億円）
 全セグメントで前年同期比増益。
 航空エンジン事業において一時費用を計上したが、売上増、工事採算の改善、サービス事業の拡大、価格適正化、為替影響等が寄与し、事業利益は前年同期比84%増の1,009億円となった。
- 当期利益：919億円（前年同期比：+378億円）
 事業利益の増加にとまない前年同期比70%増の919億円となった。

部門別の決算実績

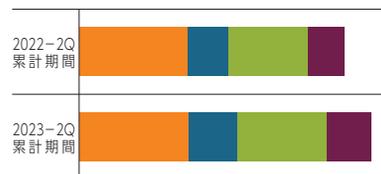
受注高 **31,370** 億円



(2022-2Q累計) (2023-2Q累計)

■ エナジー	7,764億円	10,820億円
■ プラント・インフラ	4,746億円	4,218億円
■ 物流・冷熱・ドライブシステム	5,781億円	6,500億円
■ 航空・防衛・宇宙	2,077億円	9,994億円
その他	△185億円	△162億円

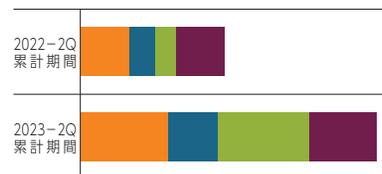
売上収益 **20,692** 億円



(2022-2Q累計) (2023-2Q累計)

■ エナジー	7,690億円	7,772億円
■ プラント・インフラ	2,921億円	3,507億円
■ 物流・冷熱・ドライブシステム	5,634億円	6,333億円
■ 航空・防衛・宇宙	2,623億円	3,189億円
その他	△117億円	△109億円

事業利益 **1,009** 億円



(2022-2Q累計) (2023-2Q累計)

■ エナジー	196億円	353億円
■ プラント・インフラ	106億円	203億円
■ 物流・冷熱・ドライブシステム	84億円	367億円
■ 航空・防衛・宇宙	197億円	274億円
その他	△36億円	△189億円

(表中の億円表示については、単位未満切捨て)

四半期連結財政状態計算書の要旨

(単位：億円)

	2022年度 第2四半期末 (2023年3月31日)	2023年度 第2四半期末 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産	30,423	32,363
現金及び現金同等物	3,476	2,996
営業債権及びその他の債権	8,046	8,329
その他の金融資産	353	364
契約資産	7,318	7,616
棚卸資産	8,768	10,060
その他の流動資産	2,459	2,996
非流動資産	24,325	25,247
有形固定資産	8,398	8,437
のれん	1,311	1,345
無形資産	701	729
使用権資産	862	921
持分法で会計処理される投資	2,270	2,684
その他の金融資産	5,211	4,910
繰延税金資産	3,587	3,738
その他の非流動資産	1,981	2,480
資産合計	54,748	57,611

	2022年度末 (2023年3月31日)	2023年度 第2四半期末 (2023年9月30日)
負債及び資本の部		
流動負債	26,241	27,248
社債、借入金及びその他の金融負債	3,490	5,382
営業債務及びその他の債務	8,952	8,431
未払法人所得税	196	277
契約負債	9,367	9,198
引当金	2,295	2,077
その他の流動負債	1,937	1,879
非流動負債	10,166	10,138
社債、借入金及びその他の金融負債	8,433	8,185
繰延税金負債	104	117
退職給付に係る負債	761	773
引当金	608	749
その他の非流動負債	258	312
負債合計	36,408	37,386
親会社の所有者に帰属する持分合計	17,409	19,146
資本金	2,656	2,656
資本剰余金	412	418
自己株式	△53	△48
利益剰余金	12,181	13,062
その他の資本の構成要素	2,213	3,058
非支配持分	930	1,078
資本合計	18,339	20,224
負債及び資本合計	54,748	57,611

四半期連結損益計算書の要旨

(単位：億円)

	2022年度 第2四半期累計期間 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)	2023年度 第2四半期累計期間 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)
売上収益	18,752	20,692
売上原価	15,492	16,752
売上総利益	3,259	3,940
販売費及び一般管理費	2,935	3,118
持分法による投資損益	83	13
その他の収益	356	271
その他の費用	215	97
事業利益	548	1,009
金融収益	470	399
金融費用	105	71
税引前四半期利益	913	1,337
法人所得税費用	310	291
四半期利益	603	1,045
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	541	919
非支配持分	62	126

(注) 基本的1株当たり四半期利益 161円20銭 273円64銭
(親会社の所有者に帰属)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：億円)

	2022年度 第2四半期累計期間 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)	2023年度 第2四半期累計期間 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△928	△1,812
投資活動によるキャッシュ・フロー	△85	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	742	960
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	386	372
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	116	△480
現金及び現金同等物の期首残高	3,142	3,476
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,258	2,996

(表中の億円表示については、単位未満切捨て)

会社の概要

概要

社名	三菱重工業株式会社	資本金	265,608百万円 (2023年9月30日現在)
本社	東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 〒100-8332 電話番号：03-6275-6200	従業員数	22,886名 連結：77,468名 (2023年9月30日現在)
創立	1884年7月7日		
設立	1950年1月11日	ホームページ	https://www.mhi.com/jp

取締役

(2023年9月30日現在)

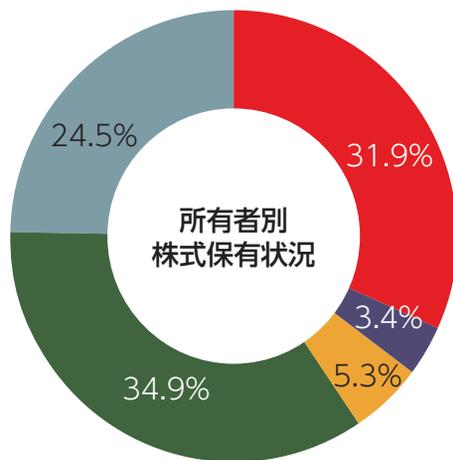
取締役会長	宮 永 俊 一
*取締役社長	泉 澤 清 次
*取締役副社長執行役員	加 口 仁
*取締役常務執行役員	小 澤 壽 人
取締役	小 林 健
取締役	平 野 信 行
取締役	古 澤 満 宏
取締役 常勤監査等委員	徳 永 節 男
取締役 常勤監査等委員	高 柳 龍太郎
取締役 監査等委員	鶴 浦 博 夫
取締役 監査等委員	森 川 典 子
取締役 監査等委員	井 伊 雅 子

(*印は、代表取締役)

株式の状況

(2023年9月30日現在)

発行可能株式総数	600,000,000株
発行済株式総数	337,364,781株
株主数	236,087名

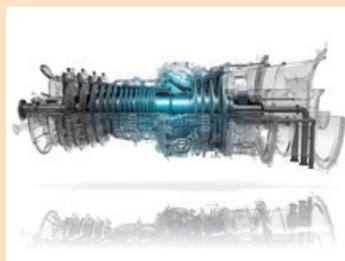


■ 金融機関
■ 証券会社
■ その他の法人
■ 外国法人等
■ 個人・団体等

最近の主なニュースとお知らせ

世界初、水素製造から発電利用まで一貫実証可能な「高砂水素パーク」が本格稼働

三菱重工業は、高砂製作所（兵庫県高砂市）において、水素を燃料とする水素ガスタービンの早期商用化に向け、水素の製造から発電までにわたる技術を世界で初めて一貫して検証できる「高砂水素パーク」の本格稼働を開始しました。今後、次世代水素製造技術を順次導入するとともに、大型のJAC形ガスタービン及び中小型のH-25形ガスタービンの実機を用いた水素混焼・専焼（100%水素）の実証を行います。2040年のカーボンニュートラルの達成のため「水素エコシステムの実現」に向け、本パークを活用しながら水素製造・発電技術の開発と実機検証を行い、信頼性の高い製品を提供することで、世界の電力の安定供給とカーボンニュートラル社会の早期実現に貢献していきます。



水素ガスタービン（イメージ図）

送迎用バスでの置き去り防止を支援する「置き去り検知システム」を開発、幼稚園などから注文受付開始

三菱重工機械システム（MHI-MS）は、幼稚園などの送迎用バス内における園児の置き去り防止を支援する検知システム「Mikke（みっけ）」を開発し、注文受付を開始しました。このシステムは運転手による目視確認に加え、レーダーセンサーによって車内を自動検知し、万一、目視確認で見逃しが発生しても、センサーが検知して置き去りの発生を知らせます。昨今、置き去りにより園児が亡くなる痛ましい事故が後を絶たず、社会問題となっています。MHI-MSは社会課題の解決に向けて最適なソリューションを提供し、安心・安全な社会生活の実現に貢献していきます。



置き去り検知システム「Mikke」

水素専焼エンジン発電セットの実証試験設備を相模原工場に建設開始

三菱重工エンジン&ターボチャージャ（MHJET）は、相模原工場（神奈川県相模原市）の所内発電所エリアで、水素専焼エンジン発電セット及び水素供給設備の建設を開始しました。MHJETは、単気筒エンジンでの水素100%安定燃焼に関する技術を確立しており、製品化に向けた次の段階として、6気筒500kWクラスの水素専焼エンジンを開発、セット化し、2024年度の実証試験開始を予定しています。本実証試験では、6気筒水素エンジンの燃焼安定性、信頼性等の検証に加え、水素の特徴を考慮し、発電装置としての安全性評価や性能検証を実施します。



実証試験設備の概要

次世代戦闘機に関する産業界パートナー間での合意

三菱重工業は、2023年9月、グローバル戦闘航空プログラム（GCAP）に関し、概念フェーズ要求を提示するための3社間協定に、BAE Systems（英国）、Leonardo SpA（イタリア）と合意しました。GCAPは、次世代戦闘機を2035年に引き渡すという安全保障上及び産業上の共通の目的に対し、3カ国とそれぞれの産業界の協力をもたらすプログラムです。この協定は各企業における次世代戦闘機概念設計や要求性能の設定を支援し、各国の役割分担を検討するものです。当社は、英国、イタリアのパートナーと緊密に協力を進め、このプログラムの成功に貢献していきます。



次期戦闘機イメージ（防衛省提供）

*画像はあくまでイメージであり、最終的に決定されたものではありません

三菱みなとみらい技術館へのご招待

三菱みなとみらい技術館は、明日を担う青少年たちが科学技術に触れ、夢を膨らませる場となることを願い開設されました。当社グループが手掛ける技術やSDGsの取り組みについて映像や展示でご紹介しております。また、子どもから大人まで楽しく学べるオンラインイベントも開催しております。

所在地：横浜市西区みなとみらい三丁目3番1号 三菱重工横浜ビル内
アクセス：みなとみらい線「みなとみらい」駅5番けやき通り口より徒歩3分
JR根岸線／横浜市営地下鉄「桜木町」駅より徒歩8分

開館時間：平日 10：00～15：00（ただし、入館は14：30まで）
土日・祝日 10：00～16：00（ただし、入館は15：30まで）

休館日：毎週火曜日・水曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始及び特定休館日

お問い合わせ：電話番号 045-200-7351

ホームページ：https://www.mhi.com/minatomirai/

臨時休館日、開館時間等についてはホームページ、お電話にてご確認ください。



工場見学会のご案内

第34回工場見学会を下記のとおり高砂製作所で開催いたします。多くの皆様のご応募をお待ちしております。

見学会概要

・見学場所 高砂製作所（兵庫県高砂市）

1962年に操業を開始して以来、発電用ガスタービン・蒸気タービンなどの世界をリードする製品を製造してきました。ガスタービンメーカーとして世界で唯一、同一敷地内で研究開発・設計・製造・長期発電実証を一貫して行える当製作所に、今般、水素の製造から発電利用まで実証可能な「高砂水素パーク」を設置し、2023年9月に本格稼働しました（p.5ご参照）。当製作所がカーボンニュートラル社会の実現にどのように貢献していくかをご紹介します。

・実施日時 2024年3月15日（金） 13：00～17：00（予定）

・対象者 当社株主様（同伴者1名様まで可）

・集合・解散 山陽電車 高砂駅（予定）

・参加費 無料（ただし、集合・解散場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます。）



応募要領

・応募方法 インターネットの場合

右記二次元コード又はURL (<https://forms.office.com/r/R0XekeQt0Z>)より応募フォームにアクセスの上、必要事項をご入力ください。

郵便はがきの場合

右記のとおり郵便はがきに必要事項をご記入ください。

・締切日 2024年1月5日（金）（はがきの場合は当日消印有効）

・募集人数 80名様（同伴者を含む）



あて名面	裏面
郵便はがき 63円 切手	●郵便番号
1008332	●住所
三菱重工 IR・SR室 SRグループ 工場見学会係 行	●氏名 (ふりがなをご記入ください。)
東京都千代田区丸の内 三丁目2番3号	●電話番号
	●性別
	●年齢
	●同伴者の住所、 氏名(ふりがな)
	電話番号、性別、年齢

※当日の天候不良や各種感染症の状況等により、やむを得ず、開催を中止させていただく場合があります。

※複数ご応募いただいた場合は、応募方法にかかわらず1応募のみ有効といたします。**厳正な抽選の上、当選発表につきましては、当選者へのご連絡（2月上旬発送予定）をもって代えさせていただきます。**その際、当日の運営等詳細を併せてご連絡いたします。なお、落選された方への個別のご連絡はいたしませんのでご了承ください。

※ご応募により当社が取得する個人情報、本工場見学会を実施する上で必要な限りにおいてのみ使用いたします。

※ご見学时は、バスの乗り降りや階段の昇り降りがあり、1時間半程度工場内をお歩きいただくこともございますのでご了承ください。

※ご高齢の方のご参加の際には、同伴者を願います。また、未就学児の方のご参加はご遠慮いただいております。

お問い合わせ先

三菱重工工業株式会社 IR・SR室 SRグループ 電話番号：03-6275-6200 8：30～17：30（土・日、祝日、当社休日を除く）

株主メモ

■決算期……………3月31日

■定時株主総会……………開催期 6月下旬

■基準日……………定時株主総会議決権行使株主確定日
3月31日
期末配当金支払株主確定日
3月31日
中間配当金支払株主確定日
9月30日
その他の基準日
上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議により
あらかじめ公告して設定

■単元株式数……………100株

■公告方法……………電子公告

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。
※電子公告掲載ウェブサイト
<https://www.mhi.com/jp>

■株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
……………三菱UFJ信託銀行株式会社

■上記連絡先……………東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先及び電話照会先)
〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
電話番号 0120-232-711 (通話料無料)

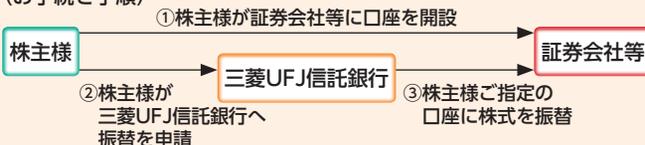
1. 株式に関する各種手続き

- 株式に関する各種手続き（住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取・買増請求等）は、原則として、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録されている株式（証券会社等の口座に振替手続きがお済みでない株式）に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行で承りますので、上記連絡先（郵便物送付先及び電話照会先）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いいたします。

【ご注意】

特別口座に記録されている株式は、株式市場で売買できません。株式市場で売買するためには、証券会社等に口座を開設し、三菱UFJ信託銀行の特別口座から証券会社等の口座へ株式をお振り替えいただく必要があります。特別口座から証券会社等の口座への振替のお手続きにつきましても、三菱UFJ信託銀行で承ります。

(お手続き手順)



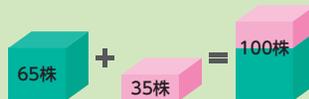
2. 単元未満（100株未満）株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式はそのままでは株式市場で売買できませんが、株主様は、当社に対して買取り（株主様ご売却）あるいは買増し（株主様ご購入）をご請求いただけます。お手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（上記1.（1）及び（2）ご参照）にお問い合わせください。なお、買取請求、買増請求の手数料は無料となっております。

①買取制度：ご所有の単元未満株式を当社が市場価格で買取らせていただく制度です。

②買増制度：ご所有の単元未満株式と併せて1単元株式（100株）となるように、株主様に当社から不足分の株式を市場価格でご購入（買増し）いただく制度です。

（具体例）株主様が現在65株をご所有の場合、当社を通じて35株をご購入いただき、合計100株とすることができます。



3. 株主総会資料の電子提供について

会社法改正により、株主総会資料（招集ご通知）は原則としてウェブサイトに掲載して提供いたします。事業報告等を含む株主総会資料一式の書面での交付を希望される場合は、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社又はご自身の口座を開設している証券会社へお申し出ください。三菱UFJ信託銀行株式会社の窓口は次のとおりです。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-696-505（電子提供制度専用ダイヤル）

4. マイナンバーに関するご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きのため、株主様から、口座を開設されている証券会社等にお届いただく必要があります。本お届出等に関するご不明点等は、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

ホームページ「IR情報」はこちらから、
<https://www.mhi.com/jp/finance/>

三菱重工業株式会社